

運営体制



良い会社を目指すための羅針盤

北極星

vol.22

大阪府中小企業家同友会
大阪北ブロック 方針特集号
豊能支部 吹田支部 三島支部
新大阪支部 阪神支部
北第一支部 北第二支部 北第三支部

ホームページを作成しました!
同友会 北極星 検索



② はじめに 大阪北ブロックは、赤字体質になってしまっていたと言えないでしょうか?

大阪同友会の方針をブロックで具体化し、その推進を図る役割を持ちながら、大阪市内5支部と北摂3支部の8つの支部を生み出してきました。

小グループ活動
例会
→ 全会員企業が **黒字体質** = 会員の満足度 **高まる**
地域の期待に **応える**

ブロック 『運営の拠点』
企業づくり 地域づくり 同友会づくり を推進する

支部 『活動の拠点』
小グループ 支部例会 会員増強 に集中します

ブロック役員は、本部方針を学び、実践者となって、**全員参加型の同友会を目指しましょう。**

1 2017年度スローガン
黒字体質への転換!!

活動の目標を明確にし成果を伴う具体的行動を実践しよう。

| ブロック | 企業づくり | 地域づくり | 同友会づくり |
|-------|--|------------------------------------|--|
| 小グループ | 毎月開催。会員訪問 全ての会員の企業づくりが進む 平均12.5名 | 地域を意識した小グループ | 1年かけて全会員を主役に カレンダーの1月 全会員の状況報告 |
| 支部例会 | 毎月開催。同友会で学んで実践した 報告とグループ討論 | 地域を意識した例会 | 役割の分担 会員を大切にする(声掛けと報告) |
| 会員増強 | 会員は辞書の1頁 | 地域の対企業比率3~5%を目指す 地域で輝く仲間 | 自主目標管理、ゲストフォロー、 入会式 |
| その他 | 全大阪経営研究集会、 強靱な企業づくり、指針・PGの実践、 人材採用・教育、校長先生との懇談 | 憲章・条例の学習、対市要望と提言、 行政との懇談、キャリア支援 | 全国行事参加、定点景況調査、 役員研修講座、学びの体系、 青年、女性 |

第25回 **全大阪経営研究集会**
2017/11/14 14:00 開会 (13:30~受付)
明日の展望を自らの力で切り拓く
同友会型企业に学ぼう

支部役員さんの **悩み** に応える **研修会**
テーマは **「黒字体質への転換!!」**
日時・場所 2017/9/9 13:00~16:00 同友会事務所
自社経営と同友会運動を黒字体質に変える勉強会を開催します。
また、毎月の組織づくり部会で例会や小グループ、
増強などテーマを決めて勉強会を開催しています。
引き続き、ご参加をよろしくお願いいたします。

③ 運営・活動方針 ブロックで「企業づくり」「地域づくり」「同友会づくり」の総合実践に取り組み、大阪同友会を質・量ともに飛躍させよう。

- 企業づくり (経営委員会)**
 - 人を生かす経営の総合実践
 - 選ばれる企業、校長先生との懇談例会
- 地域づくり (憲章・政策委員会)**
 - 中小企業憲章を学ぶ、憲章・条例
 - キャリア支援をはじめとする地域の若者育成
- 同友会づくり (組織づくり部)**
 - 全会員を主役にし、全員参加をめざす **小グループ** 活動
 - 同友会で学んで実践した体験を語り、グループ討論を行う **例会**
 - 行政区を意識し、地域で輝く企業を増やす **増強**
 - ブロック、支部の役員を育成する **研修**
- 運営の拠点となる (ブロック役員会)**
 - 役員が広報の先頭に立つ
 - 役員の企業づくりを進め、会員に広げよう
 - 機構改革による地域帰りを推進しよう
 - ブロックビジョンを検討しよう**

● 企業づくり、地域づくり

活動の見える化を



● 経営委員会

北ブロック経営委員会は、同友会運動の本質である労使見解を学び、経営指針と社員の採用・教育を総合的に実践する「三位一体の経営」を語り合える活動を通じて、企業づくりの実践を推進していきます。

方針

人を生かす経営の総合実践

～学びと実践のサイクルを生み出そう～

指針担当

- ①「経営指針確立・実践セミナー」が、2018年度にブロック開催に移行することを踏まえて、全大阪開催の運営に協力すると共に、ブロックで開催が万全にできるよう、リーダー、助言者の育成を推進します。
- ②各支部・小グループとの連携を図り「企業変革支援プログラム」の活用方法を普及します。
- ③企業づくりの実践推進活動として「指針発表会」「財務分析ゼミ」のあり方を再検討します。
- ④実践状況を測定できる仕組みを検討し、指針実践の見える化を目指します。

人材担当

- ①共同求人活動を見据えて「高等学校長との懇談例会」を継続開催し、関係の深化を目指します。
- ②キャリア支援授業は、地域に密着した北摂エリア3支部での関わりを進めていきます。
- ③人材教育を課題と考える企業が集まれる企画の検討を行います。
- ④大学求人活動、障害者求人活動は、本部行事に協力します。
- ⑤憲章委員会との連携を図り、活動の効率性と意義を深めていきます。

経営指針確立・実践セミナー
第4期 受講者募集

申し込み受付日
9月1日 9:00～

● 憲章・政策委員会

- ①同友会理念と中小企業憲章を学び、それを地域づくりと企業づくりに生かす取り組みを実践します。憲章政策委員会やその他の場において実践事例を紹介、交流します。
- ②吹田市振興条例制定後の活動を踏まえ、条例を活用し、地域の中小企業や金融機関、大学、高校等と連携して地域づくりを進める活動に取り組みます。また、「要望と提言」活動に引き続き取り組みます。その他の地域についても、地元自治体、行政区と連携しながら10年後・20年後を見据えた新たな仕事づくりや雇用を創出する活動を目指します。また、そのための地元自治体の首長や区長等との懇談を実施します。
- ③地域の大学との憲章例会開催や学生による企業訪問の実施の経験を踏まえ、地元教育機関と同友会の連携を強化するとともに、中小企業が我が国社会で果たしている役割を知ってもらい、キャリア教育に貢献する活動に引き続き取り組みます。
- ④憲章委員会を毎月・各社もち回りで行うと共に、必要に応じて経営委員会と合同で委員会を開催し、お互いの連携を深め、具体的な成果につなげます。

今年もやります!

箕面東高校のキャリア支援授業 第3回「社長さんと話そう」会

日時 2017年10月26日(木)
14:00～15:20

豊能支部の会員さん中心です



第1回の参加者

● 同友会づくり

楽しもう例会、楽しもう小グループ会! 参加したくなる例会、参加したくなる小グループをしよう!



目的 すべての会員の同友会づくり、企業づくりの取組を推進する。そして、地域に新たな会員さんを増やしていく。

- ①例会では基本に経営体験報告+グループ討論を実施することを目標とし、各支部、例会を5月から3月まで計11回毎月行う。
- ②小グループは経営者の悩みの解決の場になることを目指し、「小グループの手引き」を参考にし、毎月開催を目指す。
- ③増強は第一に各支部純増を大きな柱とし、年初に増強目標を計画し、北ブロック全体でも純増を目指す。

● 例会について

山本 晃三

今期より北ブロックの支部が8支部と増えましたが、例会の基本は変わらず開催されています。経営者にとって日々経営の悩みや課題はつきないものです。例会では身近な経営者の成功事例、失敗事例を含めて生の経営体験を報告してもらい、その後のグループ討論で更なる学びが得られるよう工夫がなされています。同じ同友会の仲間との討論ですから、本音を出し合い、経営者の色々な意見の中から明日から実践できる何かを持って帰って欲しいものです。また、事前に行われる報告者との打ち合わせも学びのひとつです。例会での限られた時間で聞く報告とは別に、報告者の多様な面が見られたり、自社と同様の経営課題について直接話が聞けたりする場面も多々あります。この打合せにも是非とも参加していただきたいです。同友会の例会には学びがいっぱいあります。今期は例会の開催日をできるだけ重ならないようにしていますので、所属支部以外の例会にも気楽に足を運んでください。

● 増強について

中村 和秀

私は同友会に入って13年増強にかかわってきた。年間の目標を立てゲスト訪問、会員訪問や他団体へ参加するなどの増強活動を行った。初めのうちは刺激的で楽しくやることができるのだが、やはりだんだんと負担になり、しんどくなる。そうすると活動している意義とか価値を考え出す。あげくの果ては「なんで増強せなあかんねん」などを言い出す。ここまでは増強を経験した人であれば必ず通る道だと思ふ。ここから自分自身との葛藤で、これから先どのように同友会にかかわっていくかのわかれめだ。なぜ自分が現在も辞めずに居るのか、なぜしんどくても活動するのか、すべての答えは自分の中にある。発展のために読むと新しい気づきを得る、会が活性化する、社会的地位を引き上げ要望を実現する、とある。それは同友会理念の実現をめざす運動になり、いずれは我々中小企業の発展、地域の発展につながる。自分の中にある答えを引き出すことができる者が真の経営者であり同友会の役員でもあると私は思う。

● 小グループについて

金谷 修司

小グループ活動は、すべての会員の経営の悩みの解決の場として毎月開催することを目指して行っております。組織づくり部では、それぞれの支部の小グループ活動について情報交換をしています。1人の会員にスポットを当て「小グループ活動の手引」ののっとしてSWOT分析や経営課題を話す支部もあれば、会員の得意分野の話を聞く中で自社の経営課題を掘

り下げている支部などさまざまですが、目指していることは同じです。10人くらいまでの参加人数で例会よりも少人数で行っており、ざっくばらんに話せて例会に参加できていなかった方にとっても参加しやすい雰囲気となっています。会員同士、お互いの会社をよくするために、是非ともご参加ください。